

せたがや 区議会だより



No.101996

No.166
7/9

第2回定例会の主な会議日程
6月8日 本会議(代表質問)
9日 本会議(代表質問、一般質問、議案の議決)
10日 本会議(一般質問、議案の付託)
12日 常任委員会
15日 特別委員会
16日 本会議(議案の議決)

発行 平成10年7月9日 〒154-8504 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432) 1111代表

●この区議会だよりは再生紙を使用しています。

等々力児童館・仮称等々力地区会館 新築工事契約などを可決

第2回定例会開催



砧公園

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から18の案件が、議員から1つの案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

●工事請負契約の締結 1件 (全員賛成)

●等々力児童館・仮称等々力地区会館新築工事

契約金額 四億七千七十五万円
工事概要 鉄骨造地上2階建、へ1階児童館、育成室、遊戯室など、へ2階地区会館、大会議室など

●条例の改正 6件

○地区計画区域内の建築物制限条例

賛成多数 賛成 自、公、共、新風、生活、社、改革、派、行、革、改、革
反対 無党派

喜多見駅周辺地区計画の変更に伴う建築物の制限の内容を変更することなど。

○区営住宅管理条例 (全員賛成)

次の住宅を新設する。

住宅名	住所	所在地
上野毛福寿荘	上野毛4丁目14-7	地
リラ祖師谷	祖師谷5丁目2-16	地

○自転車条例 (全員賛成)

次の自転車等駐車を新設する。

駐車場名	住所	所在地
二子玉川西	玉川3丁目15-3	地
下高井戸北	原3丁目31-1	地

○公園条例 (全員賛成)

次の公園を新設する。

公園名	住所	所在地
駒沢1丁目西	駒沢1丁目22-18	地
三宿えのき	宿1丁目4-9	地
桜上水のびのび	桜上水3丁目8-5	地

○身近な広場条例 (全員賛成)

深沢4丁目広場(深沢4丁目1-18)を新設する。

○水防・応急措置業務従事者の損害補償条例 (全員賛成)

政令の改正に伴い、損害補償額を引き上げたことなど。

区道路線の認定・廃止

10件

区分	住所	延長	延長
認定	祖師谷6丁目26	52	49
	喜多見7丁目11-10	51	01
	北島山9丁目15	36	62
	玉川1丁目15	30	24
廃止	砧5丁目15-16	47	91
	砧5丁目15-16	136	07
	砧5丁目15-16	53	91
	喜多見8丁目23-1	36	57
	喜多見9丁目25	70	86
	喜多見9丁目25	123	35

●専決処分承認 1件 (全員賛成)

○区税条例の一部改正

地方税法の改正に伴うもの。

●議員提出議案 1件 (全員賛成)

○パキスタン・イスラム共和国の核実験に抗議する決議

決議

パキスタン・イスラム共和国の核実験に抗議する決議

核兵器廃絶、核実験の禁止、軍縮と恒久平和は、世界中の人々の共通の願いである。

世田谷区議会は、先のインドの核実験に対し強く抗議し、核実験禁止を求めてきたところである。

核実験禁止が国際的規範となり、核軍縮を求める世論が高まる中で、インドの核実験が契機とはいえ、国際社会からの再三の自制要請にもかかわらず、パキスタン・イスラム共和国は再度核実験を強行した。

これは、核兵器廃絶と恒久平和を求め、地球環境を守ろうとする人類共通の願いを踏みにじり、人類の生存を脅かすものである。

よって、世田谷区議会は、ここに核兵器の廃絶と核実験の即時中止が国際平和の実現と地球環境の保全に不可欠

要望書

区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

都立松沢病院の地域医療への取り組み拡充と精神神経科医療機能の一層の充実を求める要望書

高齢化が急速に進む中で、疾病構造の多様化などと相まって、高齢者の健康維持をはじめとする医療内容の充実や医療体制の強化が強く求められております。

こうした中、世田谷区における地域保健・地域医療の将来展望は、誠に厳しいものがあり、区内に残された貴重な医療施設としての都立松沢病院の地域医療の展開に対する区民の期待は、大なるものがあります。

一方、今後増大するであろう痴呆症患者や老年精神障害者に対応するためにも、長い間精神神経科疾患における高度専門医療を担当してきた都立松沢病院の役割は、ますます貴重かつ大きくなっていきます。

よって、貴職におかれましては、都立松沢病院の地域医療への取り組みを拡充されるとともに、従来から果たしてきた精神神経科医療のセンター的機能を一層充実されることを要望いたします。

平成10年6月12日
東京都知事 あて

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。

代表質問

自由民主党

平山 八郎議員

①特別減税の追加実施により、区債の発行を余儀なくされる。区の財政状況が厳しい中、歳出の一層の削減に努め、発行額を極力抑えよ。

②(ア)都区制度改革の円滑な実施に向け、(a)全庁挙げて万全の体制で臨め、(b)都区間の財源配分問題を解決せよ。(c)清掃事業移管を23区で協力し、進めよ。(d)都の清掃職員の区への身分切り替えは、都で勤務条件を見直しした上で、行うよう要請せよ。(e)世田谷清掃工場の建て替えが、移管後に予定されている。財源確保や技術提供など、都に協力を強く求めよ。

③エフエム世田谷の開局が現実となった。開局後は、健全経営への指導を強く要望する。

④財源措置を国に求める。⑤(ア)移管の具体的な検討を進めていく。(イ)財源の確保に向け、都との協議に全力で臨む。(ウ)清掃協議会の設立準備などを進めていく。(エ)都の労使協議を見守る。(オ)事前

公明

長谷川 義樹議員

①区政の将来を見据え、抜本的な行政改革を断行するしかない。行政改革の断行には、職員数の削減などの根本的な課題まで踏み込む。

②区内商店街の活性化と消費の拡大を図るため、区内共通商品券の利用促進に努めよ。

③痴呆症高齢者への施策を充実するため、ミニ特養ホームとも言われるグループホームを早期に建設せよ。

④出前型福祉の推進には、地域の実情把握が不可欠。情報収集に向け、薬局や郵便配達員との協力体制を築け。

準備に万全を期すよう要請する。

①区の公共事業の削減は即効性が期待できるが、年度後半の事業はどうするのか。②国や都などの公共事業へ、区内企業が優先的に参加できるように、強く要請せよ。

③(ア)補正予算も検討する。④国などと連携し、地域経済活性化に努める。⑤区内の緑が減少している。区民や事業者の参加を得て、緑の保全・創出のための基本計画の策定に取り組め。

⑥計画段階から区民の意見を聞く。⑦介護保険の実施に備え、(ア)サービス供給体制の整備などに全力を注ぎ、(イ)区の外部団体も介護保険の取扱いが民間と同じとなり、市場競争にさらされる。経営体質の改善を指導せよ。

⑧乳幼児医療費助成制度の所得制限撤廃の財源は、徹底した行革で捻出せよ。⑨(ア)早急に行いたい。⑩(イ)行財政改善を一層進め、早期に実施したい。

⑪都市基盤整備は区政の重要課題だ。⑫小田急線連立事業の駅周辺街づくり。⑬(ア)小田急線連立事業の駅周辺街づくり。⑭(イ)小田急線連立事業の駅周辺街づくり。

⑮(ア)保育サービス待機児ゼロの実現に向け、民間活力の導入など、保育事業を抜本的に改革せよ。⑯乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃せよ。

⑰(ア)多様な手法で事業の拡充を図っていく。⑱(イ)早期に実施したい。⑲(ウ)環境汚染問題への取り組みが急務だ。⑳(ア)ダイオキシン対策として、(イ)事業所などの小型焼却炉の実態調査を行う。⑳(イ)母乳の汚染調査も実施せよ。

㉑(ア)学校給食の食器には、環境ホルモンの影響のないものを使用せよ。㉒(イ)ゴミの焼却による有害物質の排出を抑制するため、資源ゴミの拠点回収に加えて、路線回収を実施し、きめ細かな分別回収を全区で展開せよ。

6月8日及び9日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

新風 21

斉藤 りえ子議員

①地球環境問題への取り組みが急務だ。①温暖化防止策を具体的に講じよ。②(ア)ゴミが循環資源として活用されるシステムを構築せよ。③(イ)ISO14001の取得に努めよ。

④(ア)環境部長 ①CO₂の排出抑制などに努めよ。②(イ)サイクル事業を含めて考えたい。③(ウ)検討したい。

⑤(ア)子どもが健やかに育つ地域コミュニティの形成に全力を注ぎよ。⑥(イ)空

生活者ネットワーク

森田 イツ子議員

①(ア)自治体の憲法とも言える「自治基本条例」を制定せよ。②自治権の強化に向け、地方自治法の更なる改正を国に働きかけよ。

③(イ)国の対応を見定めていく。④(ウ)必要に応じ、要請する。

⑤(ア)公共施設の建設では、トータルコストの管理が不可欠だ。⑥(イ)使用目的

⑦(ウ)介護保険の実施に向け、介護プランを調整するケアマネジャーの確保と養成を急げ。

⑧(ア)環境部長 ①(イ)緑の基本計画の策定は、住民参加で行え。②(ウ)条例を制定せよ。

あいやつ(要旨)

区長の区議会招集

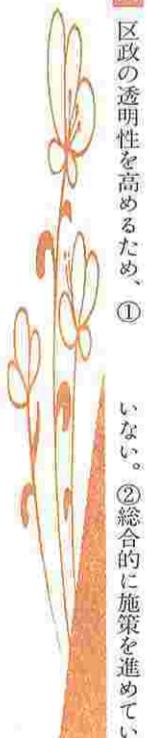
パキスタンの核実験に、厳重に抗議しました。戦争のない平和な社会の実現を目指し、引き続き国際社会に核軍縮・核廃絶の努力を求めていきます。

2回目の街頭区政相談を行い、多くのご意見をいただきました。今後も、幅広い区民の声を収集に努めます。洋画家の故宮本三郎画伯の絵画やアートエなどを寄贈いただきました。一般公開に向け、準備を進めます。

区内中小企業の支援と区民の暮らしの安定・向上を図るため、全庁挙げて不況対策への取り組みを強化します。青少年健全育成への支援のあり方や、仕組みの整備が急務となっています。実態などを把握し、より実効性の高い施策を展開するとともに、地域・学校・家庭と一体となって、充実に努めます。

保育サービス待機児ゼロの早期実現が求められる中、公設民営の保育園が設立されました。今後も、地域社会全体で子育てを支援し、子どもが健やかに育つ環境づくりに努めます。また、介護保険の導入など、将来の保健福祉サービスの需要の増大に備え、行政主体の保健福祉体制を早急に改革します。

情報基盤の整備では、本庁や各支所の間のネットワーク化を進めるとともに、情報ハイウェイを活用し、家庭や事業所など地域の情報化に取り組めます。災害時に地域での「助け合いネットワーク」を確立するため、区民防災会議を設置し、体制を強化しました。また、エフエム世田谷の放送免許が、近期中に交付される見通しとなりました。エイトライナーの早期実現を求める要請書を、運輸大臣に提出しました。引き続き、実現に向け全力を注ぎます。



一般質問

6月9日及び10日の本会議では、29名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。

山内 彰議員(自 民)

【質問】(I)中高生が地域の中で、いきいきと活躍できる場が大変少ない。児童館などの既存施設の活用方法も工夫を凝らし、活動の場の拡大に力を注ぎ、

【環境部長】(I)学校の余裕教室の活用などと合わせ、青少年の声を十分尊重した施策を進めていく。(II)今後の国の利用計画などを確認するとともに、緑の保全に向けた検討を進める。

【村田 義則議員(共 産)】(I)介護保険の実施に向け、①北沢・玉川地域に特養ホームを整備せよ。②老人保健施設の確保に努めよ。③子育て支援策を充実するため、①世田谷・玉川地域に保育園を増設せよ。②延長保育を拡充せよ。③学童クラブの保育時間の延長などに努めよ。④公共事業の入札予定価格を公開せよ。

【助役 施設整備部長ほか】(I)①整備目標の達成に努力する。②施設整備の充実を努める。(II)①保育室の整備を進める。②実施園の拡大に努める。③今後検討する。(III)実施に向け検討している。

【市川 康憲議員(公 明)】(I)交通事故防止に向け、区民が自費で公道上にカーブミラーを設置するのを認めるなど、設置要綱を柔軟に運用せよ。(II)①区民施設は、多様な利用形態に対応できるよう、防音対策を講じよ。②地区会館の大広間などの個人利用のルールを明確にせよ。(III)風呂の無い住宅に住む高齢者の入浴機会を確保するため、積極的に対策を講じよ。

【建設部長ほか】(I)適正な運用に努める。(II)①音楽室の拡充に努める。②利用実態にあった運営方法を検討する。(III)できる施策から、行っていく。

【小泉 珠子議員(新風21)】(I)身近な移動手段であるバスの果たす役割は、大変大きい。①交通が不便な砧地域南部へのコミュニティバスの導入を、関係機関に要請せよ。②

福祉バスなども、一般区民の移動手段として活用せよ。(II)子どもたちの施設の大黒柱となる「子ども憲章」を制定せよ。(III)子どもが主体となって行う「子どもオリンピックまつり」を、開催せよ。

【区長 道路整備部長ほか】(I)①13年度に道路が整備される予定だ。導入に向け、検討していく。②国などに要請する。(II)検討する。(III)環境整備に努める。

【桜井 稔議員(共 産)】(I)①周辺環境を脅かす駒沢の超高層ワンルームマンションの開発業者は、環境審議会の答申に従っていない。指導を継続せよ。②建築の指導要綱は、住民の声が十分に反映するものとせよ。(II)都営住宅の、①収入超過居住者が立ち退きを迫られている。引き続き区内に住み続けられるよう対策を講じよ。②建設の促進を強く要請する。

【環境部長ほか】(I)①事業者へ粘り強く要請していく。②建築協定の締結なども支援したい。(II)①検討したい。②区の住宅供給促進への支援を求めていく。

【山口 裕久議員(自 民)】(I)尾山台駅と等々力駅の放置自転車対策を強化せよ。(II)商店街の活性化に向けた自主的な活動への支援を、充実せよ。(III)①投票率の向上に向け、(IV)投票所を増設せよ。(V)投票区域は、投票所に行きやすくするよう、設定せよ。②次回の統一地方選挙は、ポスターの掲示が公営掲示板に限られる制度で実施せよ。

【玉川支所長ほか】(I)自転車の撤去などに努める。(II)効果的な振興策を行っていく。(III)①有権者の利便性を考慮し、検討する。②実施に向け検討を進める。

【石塚 一信議員(自 民)】(I)地方自治の原点に立ち、区民と行政が真に協働してつくりあげる都市の実現に全力で取り組む。(II)環境にやさしい街を目指し、①太陽光発電の、(III)公共施設への設置を積極的に進めよ。(IV)モデルハウスを設置するなど、普及啓発に努めよ。②省エネにもつながるサマータイム制度の導入を図る。

【区長 環境部長】(I)思いやりや温かみのある行政を展開していく。(II)①可能な限り活用していく。(IV)省エネ設備の普及のPRに努める。②国で導入の是非が検討されていると聞いている。

【岩本 滋昌議員(公 明)】(I)区立の母子寮を退寮した子どもが自殺した。この件に関して、寮が規則を厳守するあまり、当事者にとって冷たい対応をしたと聞く。福祉の現場では柔軟な対応が必要だと考えるが、区の見解を示せ。(II)鳥山保健福祉センターの育児相談事業に代わる、「子育てグループ事業」を、地域の母親に積極的にPRせよ。

【助役 鳥山支所長】(I)あまりにも硬直的な対応であり、深く反省している。福祉の現場に十分指導・監督を行っていく。(II)情報提供の徹底に努める。

【小谷 勝議員(自 民)】(I)介護保険の導入後は、施設介護から在宅介護に比重が移ると思われる。①在宅サービスを充実せよ。②施設整備は、今後どうするのか。③北沢特養ホームの建設費を一層削減せよ。(II)児童の健全育成を充実するため、①BOPを全校で早期に実施せよ。②遊び場開放とBOPの連携も図れ。

【区長 助役 教育長 施設整備部長ほか】(I)①介護の基盤を整備する。②事業計画の中で明示したい。③更に見直しを行う。(II)①全力で取り組んでいる。②充実に向けていく。

【鈴木 昌二議員(自 民)】(I)乳幼児の子育て支援の一層の拡充に向け、①執行体制を整備せよ。②気軽に親子が交流できる場の確保に努めよ。③乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃せよ。④子育て不安を解消する施策を展開せよ。(II)いじめ問題の解決には、親が積極的に関わることに大切だ。区の見解を示せ。(III)青少年の健全育成に、高齢者の協力を得よ。

【助役 教育長 保健福祉部長】(I)①強化する。②環境を整備する。③早期に実施したい。④取り組む。(II)家庭教育の重要性を訴える。(III)最大限に生かす。

【菅沼 つとむ議員(自 民)】(I)①学習障害(LD)児の通級指導学級を増設せよ。(II)国道や都道にある商店街の街路灯の電気代を補助せよ。(III)大型店出店の際には、周辺環境への配慮を、事業者に強く要請せよ。(IV)二子玉川緑地運動場に、少年専用サッカー場を設置せよ。(V)学校の校舎は、長期間使用できるものとせよ。

【助役 教育次長ほか】(I)検討していく。(II)課題としたい。(III)要綱などに基づき、指導していく。(IV)運動場全体の見直しの中で検討したい。(V)利用しやすく、維持管理が容易な施設の建設を目指す。

【荒木 義一議員(自 民)】(I)松沢病院で近隣住民の急患を受け入れるよう、都に要請せよ。(II)建築基準法が大改正されたが、従来の区への街づくりは堅持せよ。(III)NPO法施行後も、既存の公益的な団体への支援は継続せよ。(IV)学童の交通安全対策に、地域ぐるみで取り組む。(V)キャロットタワーの駐車場の利用促進策を講じよ。

【区長 助役 教育長 都市整備部長】(I)要望していく。(II)街づくりが円滑に進むよう対応する。(III)適切に支援できるようにしていく。(IV)安全確保に努める。(V)早急に実施する。

【田中 美代子議員(共 産)】(I)経堂駅周辺まちづくり協議会で、①一部の参加者から妨害行為があった。公平、民主的な運営を支援せよ。②区の構想案を撤回し、住民が原案を

つくるのが、まちづくりの第一歩と考える。アンケートの実施などで幅広い区民の声を反映させよ。(II)桜丘小に併設のデイホームの建設を促進せよ。

【世田谷支所長ほか】(I)①協議会が公平で円滑に運営されるよう、支援していく。②協議会と相談し、幅広い意見の集約に努める。(II)平成13年の開設に向けて、準備を進めていく。

【木村 幸雄議員(自 民)】(I)特別減税が実施される。①減税の仕組みや減税額を、区民に十分周知せよ。②減税による区の資金繰りは大丈夫か。(II)玉川支所に土木課などを早急に戻し、支所機能の強化を図れ。(III)旧上野毛出張所の跡地に整備予定の公園に、①図書館を設置せよ。②障害者も使えるトイレを設けよ。

【収入役 税務経理部長ほか】(I)①一層のPRに努める。②的確な資金計画を立てて対応する。(II)支所駐車場に事務所の建設を検討している。(III)法的な制約があり、難しい。②設置する。

【森川 礼子議員(生活新)】(I)区民のリサイクル意識が高まっている今こそ、①地域住民と協働し、資源分別回収を全区で展開せよ。②家庭の生ゴミの資源化に取り組む。③エコショップ推奨制度を導入せよ。(II)子育て支援策の拡充に向け、①子ども家庭支援センターの利用促進を図れ。②一時的保育の実施園を増やせ。③区立園で延長保育などを積極的に展開せよ。

【助役 環境部長ほか】(I)①検討する。②努力する。③具体化を検討する。(II)①効果的な施策を検討する。②積極的に対応する。③可能な限り努力する。

【唐沢 敏美議員(社 民)】(I)介護保険導入後も、①区が目指す地域保健福祉を変えることなく、地区単位のサービス提供体制を確立せよ。②保険の対象外となるサービスの提供も継続せよ。(II)女性の社会進出に、①区立保育園で多様な保育事業を展開せよ。②子ども家庭支援センターを増設し、事業も積極的に拡充せよ。

【助役 保健福祉部長】(I)①早急に検討する。②実施する方向で検討する。(II)①区民要望に添えていきたい。②関係機関とのネットワーク体制を強化する。

【大場 康宣議員(自 民)】(I)カラス公害から区民を守るため、捕獲などの対策を強化せよ。(II)三軒茶屋の、①レンタサイクルのPRを強化するなど、放置自転車の解消に努めよ。②キャロットタワーの地下駐輪場の再開発ビルに設置予定の区民集会所に、防音設備のある部屋を設けよ。

【世田谷支所長ほか】(I)都との対策会議の中で相談していく。(II)①地元と連携しながら取り組んでいく。②駐輪場の改善に向け、検討していく。(III)防音対策に十分配慮した施設整備を行う。

【下条 忠雄議員(改革派)】(I)民家の塀に区立中の生徒名の落書きがされ、主人の弁償せよ、土下座して謝れとの強い要求に校長等が10万円払った。①区議の教育長への働きかけで教育委員会は校長を呼び叱責したが、犯人も不明なのに、校長に義務があるのか。②政治介入で不法な要求に屈し、不当な金で解決するなど教育の場であってはならぬ。元に戻して解決せよ。

【教育長 教育政策部長】(I)政治介入は全くない。生徒に対する教育的配慮から、誠実な対応を指導した。今後、学校との意思の疎通を十分図る。



元気な子どもたち

次回の区議会定例会では決算を審査します。会期は、9月下旬から10月下旬の予定です。

一般質問

3ページの続き

大庭 正明議員(行革10番)

【質問】深刻な不況の中でも、増大する福祉ニーズへの対応は不可欠だ。そのためにも、財源確保は民間委託などで行政コストを下げるしかない。区はどう考えるか。【回答】清掃事業の移管では、区民生活に関わるリサイクルとの整合などの論議が重要なはずだ。しかし、職員の処遇などの論議が中心となっている。だれのための清掃移管なのか。【質問】政策経営室長ほか 【1】行財政改革条例を制定するなど、コストの低減に努める。【2】資源循環型清掃事業の展開を目指していく。

星谷 知久平議員(自 民)

【質問】玉川地域で違反建築の建売住宅の建設が進められている。これを防ぐため、①建築基準法に基づき、是正の指導を厳正に行え。②小規模宅地開発指導要綱でも指導せよ。③支所は、地区計画などの街づくりの手法を積極的に活用せよ。④建築確認の事前調整や事後のチェック体制を強化せよ。【回答】都市整備部長ほか ①指導と監視を継続していく。②開発業者に要綱を周知徹底する。③地域の実情や住民の要望を踏まえ、強力に進める。④関係部署と連携し、厳正な指導を行っていく。

近岡 秀輔議員(自 民)

【質問】次代を担う子どもたちの健全育成は、区政の最重要課題だ。①人を思いやり、善悪を正しく判断できる豊かな心を育むためにも、「心の教育」を推進せよ。②青少年の薬物乱用防止に強力に取り組め。③都区制度改革の実施に向け、改革の内容について、①区民に周知せよ。②職員の理解を深めよ。【回答】教育政策部長 【1】施策の充実に努めていく。②指導方法を工夫するとともに、関係機関などへ働きかけを。【2】あらゆる機会をとらえ、PRする。③庁内報などで、周知を図る。

花輪 智史議員(新風21)

【質問】区施設は、区民の立場に立った運営が必要だ。①図書館の、①開館日や開館時間を拡大せよ。②長期休館となる特別整理期間は無くせ。③サービ

五十畑 孝司議員(自 民)

【質問】ガン検診の有効性に関する厚生省の研究報告に対し、新聞などが、あたかもガン検診が打ち切られるかのような報道をしたため、区民が混乱している。報告はむしろ、検診の継続と手法の見直しの必要性を示唆しているはずだ。区は、ガン検診が中止になるとの区民の不安を払拭し、これまでの実



【質問】ガン検診の有効性に関する厚生省の研究報告に対し、新聞などが、あたかもガン検診が打ち切られるかのような報道をしたため、区民が混乱している。報告はむしろ、検診の継続と手法の見直しの必要性を示唆しているはずだ。区は、ガン検診が中止になるとの区民の不安を払拭し、これまでの実

ス拡充と経費削減のため、窓口業務は民間委託せよ。【1】学校の、①空き教室を民間の保育事業にも活用せよ。②音楽室を、(7)多目的に一般に利用させよ。(4)全校で早急に一般開放せよ。【回答】教育長 教育次長 【1】①検討している。②見直しを検討したい。③運営体制の効率化に努める。【2】①検討したい。②(7)努力する。(4)拡充に努める。

長谷川 佳寿子議員(生活ネ)

【質問】①住民参加により、多くの成果を上げた北沢川清流再生事業を参考に、谷戸川の事業を早急に推進せよ。②学校の公共施設の緑化に強力に取り組み、緑の確保への模範を示せ。③危険な環境ホルモンの削減に努め、給食では安全性が確認された、(7)食器を採用せよ。(4)缶詰を使用せよ。【回答】世田谷支所長ほか ①住民の声を聞きながら整備する。②現状の点検を行い、取り組みたい。③(7)陶器や強化磁器などに変更していく。(4)安全性の確保に最大限の配慮をする。

増田 信之議員(公 明)

【質問】①放置自転車問題の抜本的な解決に向け、自転車の登録制度を導入せよ。【2】高齢者などのリハビリに音楽療法を活用せよ。【3】ノラ猫を減らすには、不妊手術が有効だ。区民と協力した取り組みや条例の制定に努めよ。【4】区の広報紙で学習障害(LD)児問題をPRし、区民の理解を深めよ。【回答】建設部長ほか 【1】区民の意見を聞き、検討したい。【2】まず、総合福祉センターで実施したい。【3】都などと相談し、具体的な方策を検討したい。【4】教育広報紙に掲載するなど、啓発に努める。

諸星 養一議員(公 明)

【質問】①上馬・野沢地区の街づくり事業を推進するため、①住民と協働して積極的に取り組め。②明治薬科大跡地の再開発では、事業者の住都公団と連携し、防災対策や居住環境の整備に努めよ。③まちづくり協議会を強力に支援せよ。【2】桜新町地区の情報機器を活用したモデル事業の成果を活かし、高度情報化の推進に全庁挙げて取り組み。【回答】世田谷支所長ほか 【1】①地元の要望を聞き、進めていく。②公団へ具体的に要望していく。③支援を一層強化する。【2】庁内体制を整理し推進する。

木下 泰之議員(無党派)

【質問】①政府・公害等調整委の騒音調停案に沿って騒音被害者の4分の3が拒否。近々、裁定となる。小田急線連立事業を高架化を進めると、新幹線基準を超過騒音被害が生ずる。地下に見直せ。【2】区議共有名義のせたがやの家に関する監査結果は、事実上請負契約だったことを認めた。従来見解を撤回、謝罪せよ。【回答】道路整備部長ほか 【1】調停案の65db以下になるよう、鉄道事業者に働きかけを。【2】監査結果で指摘された、家賃改定手続きについては改善していく。



請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

審議が終わったもの(全員賛成)

◆採択したもの 2件 ○世田谷区に新たな総合病院を設置するための陳情

○高度精神科医療専門都立病院の近代化等に関する陳情

◆以上2件は趣旨採択となりました。 ○取り下げを承認したもの 1件

○都市計画道路補助第128号線街路拡張工事に反対する陳情

新しく出されたもの

◆企画総務委員会で審査するもの 4件 ○「ガイドライン関連法案」に反対する請願(同一件名外1件)

○「周辺事態法」等の有事立法に反対する請願

○組織的犯罪対策3法案の慎重審議(廃案)を求める請願

◆「住民基本台帳法」一部改正、コードとカードで区民を監視する「国民総背番号制度」に反対する請願

○青少年健全育成のための法律制定に関する請願

◆福祉保健委員会で審査するもの 2件 ○世田谷区の乳幼児医療費無料制度の所得制限の撤廃を求める請願

○「国立成育医療センター(仮称)で、国立大蔵病院の担っている地域医療の継続を求める請願

◆都市整備委員会で審査するもの 5件 ○喜多見5丁目遊歩道に関する陳情

○都市計画道路補助第128号線街路拡張工事に反対する陳情

○三宿法務省施設跡地を、区立緑の森公園(仮称)にすることに反対する陳情

請願 ○粕谷3丁目30番駐車場跡地の区立公園化に関する陳情

○砧1丁目都営住宅の区移管に関する請願

◆文教委員会で審査するもの 2件 ○世田谷区立の中学校に「通級指導学級」の増設を求める陳情

○「一刻も早く30人学級の実現を求める意見書」採択を要求する請願

◆交通対策委員会で審査するもの 1件 ○「小田急線千歳船橋駅新駅舎位置」に関する陳情

正副委員長の互選結果の報告

○資格審査特別委員会 委員長 荒木 義一(自民) 副委員長 和田 勉(自民)

※2名の議員から、資格審査要求が提出され、これを審査するため特別委員会を設置しました。それに伴い、正副委員長を右記のとおり互選しました。なお、審査要求は継続審査となりました。

編集後記

○今定例会では、35名の議員が、介護保険制度をはじめとする保健福祉施策や景気対策、環境問題など、区政の諸課題について質問を行い、活発な議論が交わられました。どれもが暮らしやすい世田谷を築くために、今後も全力を尽くします。

○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せください。 TEL(五四三三)一一一一 FAX(五四三三)三〇三〇

本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知らせしたい方は、会議録(9月上旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、区民センターに備えています。